

近年、成人が歯を損失する一番の原因に歯周病があげられています。
歯周病は呼んで字のごとく「**歯の周りの病気**」です。
歯を支える骨を溶かしてしまう歯周病は、「**静かなる病気**」といわれるほど
気がつきにくい病気です。
気がついた時には、進行しているケースが多く、今や**成人の70%が歯周病**
といわれております。

当院の歯周病の主な治療の流れを、御紹介いたします。

STEP I

＜歯周検査＞

まず、病状を把握するため、レントゲンやお口の中の写真を撮り、歯グキの検査を行います。

次に模型や、資料等を使って、今現在のお口の中の状態を知っていただきます。
歯周病への正しい知識が、予防への第一歩です。

STEP II

＜初期治療＞

検査の結果をもとに、可能な限り「バイオフィルム：普段の歯ブラシだけでは除去できない細菌の塊」をお口の中から取り除く治療です。

特にブラッシングが重要な鍵となりますので、歯科衛生士による歯磨き指導や、歯間ブラシやフロスの使い方を説明させていただきます。

歯グキが正しいブラッシングにより、おちついてきた後、歯グキの中の歯根面についた「バイオフィルム」を歯科衛生士が除去します。

症状によっては、この治療時に麻酔をすることもあります。

STEP III

＜治療効果の確認＞

再度、歯周病の検査を行い、更なる治療が必要かどうかを判断します。

※軽度の歯周病の場合、1～2ヶ月の定期的なメンテナンスに移行します。

STEP IV

＜積極的治療＞

症状が進行してくると、「STEP II：初期治療」のみで「バイオフィルム」を除去できないことがあります。

積極的に、それらの問題を解除するために、患者様の同意のもと、外科的な治療を行うこともあります。